

学校運営協議会委員 8名 (敬称略)

会長 小泉 力也	神奈川県立上溝高等学校第29代校長
委員 及川 秋人	相模原市上溝高等学校中学校校長
委員 田辺 大輔	本校PTA会長
委員 桐生 忠一	本校同窓会顧問 (欠席)
委員 鈴木 崇之	上溝商店街振興組合役員
委員 根岸 利昌	上溝公民館館長 (欠席)
委員 山口 信朗	神奈川県更生保護協会副理事長
委員 内田 勝久	神奈川県立上溝高等学校長

学校職員

松岡 潤治 副校長	木村 信彦 生徒活動グループGL
小林 周太郎 教頭	木村 信彦 支援相談グループGL
中尾 一城 事務長	丸茂 千秋 キャリアグループGL
池田 岳史 学務グループGL	橋口 圭一郎 学校管理グループGL
森信 亮一 地域連携グループGL	細川 明宏 地域連携グループ(記録)

1. 授業見学 15:00~15:20

- ・本館 2、3階 1、2年の授業見学

2. 校長挨拶

- ・夏季休業期間中、三者面談、夏期講習、部活動の合宿を実施
- ・第37回上高祭を9月2日(土)校内、3日(日)に無事実施。四年ぶりの一般公開で約2,600名が来校
- ・9月26日(火)~29日(金)2学年北海道方面修学旅行を実施
- ・8月22日(火)市民会館で実施の学校説明会で960名の中学生と保護者の方が参加。夏季休業中学校見学到250名来場。10月28日(土)オープンスクールで授業見学と学校説明会、部活動体験・見学等を実施し584名参加
- ・今年度からスクールカウンセラー(以下SC)とソーシャルワーカー(以下SSW)が各々週1回全校配置。生徒の悩み等をしっかりと受止めていきたい。

3. 学校評価部会

(1) 令和5年度学校評価中間報告

○教育課程・学習指導(学務グループ(以下G)池田)(資料3 1-①、②)

①主体的対話的な学びにつながる学習

- ・学習評価指定校-新指導要領学習評価の研究

→学務G・学習評価係による教職員への理解浸透、推進を行っている。

→教科会を適宜行い、研修と公開研究授業に向けての授業づくりをしている。

②新指導要領初めての3年生を迎える

- ・新カリキュラム初の3年生なので、選択科目の指導や調整を進めている。

→来年度ようやく3学年揃うので課題の把握、改善に向けて対応を進める。

・11月17日公開研究授業実施する。第3観点の主体的に学習に取り組む態度。この中の粘り強く取り組む側面を育てる。

→昨年仕掛け作り、今年評価のブレや、しやすさ難しさを実感。研究協議で研鑽を進める。

○教育課程・学習指導及び生徒指導・支援（生徒活動G 木村）（資料3 1-③）

・コロナ禍等で難しかった行事が今年度久しぶりに外部の方の来場を含め再開できた。

→上高祭二日目一般公開は予想以上の盛り上がり。外部の方に生徒の様子をお伝えできた。

・10月に生徒会執行部も新体制になってスタート。

○生徒指導・支援（生徒活動G 木村）（資料3 2-②）（副校長 資料16）

・生徒の中には様々な事情を抱える者もいる。SCやSSW、外部専門機関とも連携しより良い方向へと環境を整える。

「かながわ子どもサポートドック」のスタート

・県内全校にSC、SSWが配置され支援の体制が充実。かながわ子どもサポートドックをスタート。SCやSSWなど専門職と共に課題を把握し外部との連携をしやすくした。

・サポートドック全体像を保護者に周知し、1人1台端末等を使い、全生徒にアンケートを実施。教職員にも気づいたことをアンケートに加えてもらい面談者抽出材料とする。

→電子的に処理しSC、SSWが確認。データを整理しスクリーニング会議実施。会議で担任や学年、教科担当が接している状況とデータをすり合わせ、子どもたちと面談。相談に来る子ども待つのではなく、職員側で人選し面談するプッシュ型面談を実施

○学校管理・学校運営（学校管理G 橋口）（資料3 5-②及び資料12）

(1) 防災教育の実施状況について

①災害図上訓練(DIG)の実施

11月13日災害図上訓練(DIG)研修を1学年教員で実施、11月20日生徒に実施予定

②学校防災訓練計画

5月19日、10月24日に地震避難訓練、シェイクアウト、地区別下校訓練を実施

→5月は教室に集まり、学校にいたらどうするか等を話し合った。

→10月は実際にグラウンド避難を想定し、集合場所の案内など地区別で確認

(2) 保護者への連絡方法

・連絡方法は民間のアプリケーション「まちcomi」を利用し保護者へメールで連絡

4. 地域連携部会

○地域等との協働（地域連携G 森信 資料3 4、生徒活動G 木村 資料15、支援相談G 木村 資料8、学校管理グループ 橋口 追加配付資料等）

(1) ボランティア活動等

・7月「ぶらっと上溝」で3年福祉委員高齢者疑似体験。12月に2年、3月に1年実施

・高齢化による身体老化現象の疑似体験、身体的不自由さを体験

→高齢者の心情を理解し、高齢者への思いやりを育む。

・地域貢献活動を4年ぶりに実施。内容は近隣の掃除活動

・3年生9月、1、2年生が10月実施。生徒が併せて環境問題や廃棄物削減の重要性を学び、町の美化と共に環境への意識が高まり、持続的な環境への配慮を促進

(2) 上溝小学校との交流会

・小学4、5、6年生と本校の部活動生徒による交流

→一部は小学校で、残りは上溝高校に招き実施。

- ・積極的な交流を図ることによって学校生活を豊かにする、児童生徒相互の人間関係や経験、視野を広げる。
- (3) 児童文化部の活動
- ・7月26日にひよこ第2保育園、7月28日に新宿児童クラブにて、パネルシアターや人形劇、手遊びなどを実施。12月22日に上溝児童クラブにて講演予定
→校内の活動に加え地域にお邪魔して、活動の成果を披露し交流を深めている。
- (4) 交通安全教育活動
- ・相模原地区交通安全デー 第1回5月10日、第2回11月11日8:00~8:40実施
 - ・本校支援相談G職員・本校PTA、相模原警察署、相模原交通安全協会、上溝母の会
→登校時間の交通指導。上溝は歴史ある町で道が狭いなど安全面の不安もある。
→通学指導を毎日行い、イヤホンの着用禁止や一時停止等の注意喚起を実施
- (5) PTAの活動
- ・学校行事、交通安全関係、広報紙など様々なところで協力いただいている。
 - ・神奈川県立高等学校PTA連合会相模原地区協議会の会長校として対応
→年2回程度の役員会、地区大会の開催(10月21日相模原南市民ホール)
→地区県立高校PTAの昨年度活動や広報誌の表彰。生徒活動等の表彰も実施

5. キャリア部会

○キャリアグループ 丸茂 (資料9)

- (1) 2年生 英語資格の取得に向けた取り組み
- ・昨年度から行っている英検資格取得に向けた取り組みで、全員受験を今年度も実施
→授業や補習など、事前準備指導・支援に取り組んだ。
- (2) 3年生 11月進路状況
- ・総合型選抜入試で合格
→大学で化粧品の勉強をしたい生徒。そのため自分で準備し、合格を勝ち取った。
→身近な日常生活と学問の関わりを見つけようという声掛けを行った。
 - ・国公立大学受験
→学年集会等で全体の生徒に直接話す機会が増え、国公立への受験を促している。

6. 意見交換

- ・地区別の下校訓練等について
- ・SC、SSW等の活用、かながわ子どもサポートドックの実施等について
- ・学習指導等の業務に係る教職員数の実際的な充足状況等について
- ・上溝高校の中学生からの人気の高さ等について
- ・地域の子育てや児童クラブ等と高校生との連携等について
- ・地域貢献活動、自治体と高校との連携、上溝まちづくり会議との協働等について
- ・授業でのPC端末の活用等について
- ・授業評価アンケート、学習診断テストの生徒の事後活用状況、teamsを使った会議の効率化、学校運営協議会の第三者評価機能等について

7. 閉会 (副校長)

- ・3月7日に第3回を実施